

保健医療学部看護学科の履修の手引き

看護学科の特色

看護学科は、本学の建学の精神である「ひと」を見つめ、世の中、社会に尽くす人材を育てることを原点に、「ひと」のいのちを守る確かな知識技術、豊かな人間性を備えた看護師、保健師、助産師を育成することを目的とし、その特色は、大きく次の3点で構成される。

1. 人間愛にあふれ向上心をもった看護に携わる人材を育成する
2. 専門的知識・技術、看護アセスメント能力をもった人材を育成する
3. 統合的視野、臨床実践力を備えた人材を育成する。

保健医療学部看護学科 令和4年度入学生

1. 卒業要件

- 看護学科の卒業に必要な単位数 137 単位以上
* 看護師国家試験受験資格は、卒業要件を満たせば得られる。

2. 履修要件

- 実習は次の履修要件をみたしていなければ履修できない。

実習科目		配当年次	単位	履修要件
必修	基礎看護学実習Ⅰ	1年後期	1	基礎看護学に関する科目をすべて修得していること。
	基礎看護学実習Ⅱ	2年前期	2	1年次までに開講された専門科目の必修科目の単位をすべて修得していること。
	成人・老年看護学実習Ⅰ（急性期）	3年前期	2	2年次までに開講された専門教育科目の必修科目の単位（研究方法論を除く）をすべて修得していること。
	成人・老年看護学実習Ⅱ（慢性期）		2	
	小児看護学実習		2	
	母性看護学実習		2	
精神看護学実習	2			

	地域・在宅看護学実習Ⅰ	3年 後期	2	
	地域・在宅看護学実習Ⅱ		3	
	地域・在宅看護学実習Ⅲ		3	
	統合実習		2	
選 択	公衆衛生看護学総論実習Ⅰ	3年 後期	1	2年次までに開講された専門教育科目の必修科目（研究方法論を除く）、及び「保健師受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。
	公衆衛生看護学総論実習Ⅱ	4年 前期	1	
	公衆衛生看護学総論実習Ⅲ	4年 後期	3	
	助産学実習Ⅰ	4年 前期	5	
	助産学実習Ⅱ	4年 後期	6	

3. 保健師課程（選択制で選抜を行う）

保健師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「保健師受験資格」欄の○印の科目（32単位）をすべて修得すると得られる。ただし、○※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

4. 助産師課程（選択制で選抜を行う）

助産師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「助産師受験資格」欄の○印の科目（31単位）をすべて修得すると得られる。ただし、○※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

5. 履修者数設定

それぞれの免許資格取得のための履修者上限数を以下の通り設定する。

保健師国家試験受験資格	20名
助産師国家試験受験資格	20名

6. 学生への履修指導

保健師、助産師国家試験受験資格に関する指導は、オリエンテーション等において行う。

7. 履修者選抜

保健師、助産師国家試験受験資格課程履修者の選抜は、2年次に、成績、学修状況、等を審査し、決定する。

保健医療学部看護学科 令和5年度入学生

1. 卒業要件

- 看護学科の卒業に必要な単位数 138 単位以上
*看護師国家試験受験資格は、卒業要件を満たせば得られる。

2. 履修要件

- 実習は次の履修要件をみたしていなければ履修できない。

実習科目		配当年次	単位	履修要件
必修	基礎看護学実習 I	1 年後期	1	基礎看護学に関する科目をすべて修得していること。
	基礎看護学実習 II	2 年前期	2	1 年次までに開講された専門科目の必修科目の単位をすべて修得していること。
	成人・老年看護学実習 I (急性期)	3 年前期	2	2 年次までに開講された専門教育科目の必修科目の単位 (研究方法論を除く) をすべて修得していること。
	成人・老年看護学実習 II (慢性期)		2	
	小児看護学実習		2	
	母性看護学実習		2	
	精神看護学実習		2	
	地域・在宅看護学実習 I	3 年後期	2	
	地域・在宅看護学実習 II		3	
地域・在宅看護学実習 III	3			
統合実習	2			
選択	公衆衛生看護学総論実習 I	3 年後期	1	2 年次までに開講された専門教育科目の必修科目 (研究方法論を除く)、及び「保健師受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。
	公衆衛生看護学総論実習 II	4 年前期	1	
	公衆衛生看護学総論実習 III	4 年後期	3	
	助産学実習 I	4 年前期	5	2 年次までに開講された専門教育科目の必修科目 (研究方法論を除く)、及び「助産師受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。
	助産学実習 II	4 年後期	6	

3. 保健師課程（選択制で選抜を行う）

保健師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「保健師受験資格」欄の○印の科目（31 単位）をすべて修得すると得られる。ただし、○※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

4. 助産師課程（選択制で選抜を行う）

助産師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「助産師受験資格」欄の○印の科目（31 単位）をすべて修得すると得られる。ただし、○※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

5. 履修者数設定

それぞれの免許資格取得のための履修者上限数を以下の通り設定する。

保健師国家試験受験資格	20 名
助産師国家試験受験資格	20 名

6. 学生への履修指導

保健師、助産師国家試験受験資格に関する指導は、オリエンテーション等において行う。

7. 履修者選抜

保健師、助産師国家試験受験資格課程履修者の選抜は、2 年次に、成績、学修状況、等を審査し、決定する。

保健医療学部看護学科 令和6年度入学生

1. 卒業要件

- 看護学科の卒業に必要な単位数 138 単位以上
*看護師国家試験受験資格は、卒業要件を満たせば得られる。

2. 履修要件

- 実習は次の履修要件をみたしていなければ履修できない。

実習科目		配当年次	単位	履修要件
必修	基礎看護学実習 I	1 年後期	1	基礎看護学に関する科目をすべて修得していること。
	基礎看護学実習 II	2 年前期	2	1 年次までに開講された専門科目の必修科目の単位をすべて修得していること。
	成人・老年看護学実習 I (急性期)	3 年前期	2	2 年次までに開講された専門教育科目の必修科目の単位 (研究方法論を除く) をすべて修得していること。
	成人・老年看護学実習 II (慢性期)		2	
	小児看護学実習		2	
	母性看護学実習		2	
	精神看護学実習		2	
	地域・在宅看護学実習 I	3 年後期	2	
	地域・在宅看護学実習 II		3	
地域・在宅看護学実習 III	3			
統合実習	2			
選択	公衆衛生看護学総論実習 I	3 年後期	1	2 年次までに開講された専門教育科目の必修科目 (研究方法論を除く)、及び「保健師受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。
	公衆衛生看護学総論実習 II	4 年前期	1	
	公衆衛生看護学総論実習 III	4 年後期	3	
	助産学実習 I	4 年前期	5	2 年次までに開講された専門教育科目の必修科目 (研究方法論を除く)、及び「助産師受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。
	助産学実習 II	4 年後期	6	

3. 保健師課程（選択制で選抜を行う）

保健師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「保健師受験資格」欄の○印の科目（31 単位）をすべて修得すると得られる。ただし、○※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

4. 助産師課程（選択制で選抜を行う）

助産師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「助産師受験資格」欄の○印の科目（31 単位）をすべて修得すると得られる。ただし、○※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

5. 履修者数設定

それぞれの免許資格取得のための履修者上限数を以下の通り設定する。

保健師国家試験受験資格	20 名
助産師国家試験受験資格	20 名

6. 学生への履修指導

保健師、助産師国家試験受験資格に関する指導は、オリエンテーション等において行う。

7. 履修者選抜

保健師、助産師国家試験受験資格課程履修者の選抜は、2 年次に、成績、学修状況、等を審査し、決定する。

保健医療学部看護学科 令和7年度入学生

1. 卒業要件

- 看護学科の卒業に必要な単位数 133 単位以上
*看護師国家試験受験資格は、卒業要件を満たせば得られる。

2. 履修要件

- 実習は次の履修要件をみたしていなければ履修できない。

実習科目		配当年次	単位	履修要件
必修	基礎看護学実習Ⅰ	1年後期	1	基礎看護学に関する科目をすべて修得していること。
	基礎看護学実習Ⅱ	2年前期	2	1年次までに開講された専門科目の必修科目の単位をすべて修得していること。
	成人・老年看護学実習Ⅰ（急性期）	3年前期	2	2年次までに開講された専門教育科目の必修科目の単位（研究方法論を除く）をすべて修得していること。
	成人・老年看護学実習Ⅱ（慢性期）		2	
	小児看護学実習		2	
	母性看護学実習		2	
	精神看護学実習		2	
	地域・在宅看護学実習Ⅰ	3年後期	2	
	地域・在宅看護学実習Ⅱ		3	
地域・在宅看護学実習Ⅲ	3			
統合実習	2			
選択	公衆衛生看護学総論実習Ⅰ	3年後期	1	2年次までに開講された専門教育科目の必修科目（研究方法論を除く）、及び「保健師受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。
	公衆衛生看護学総論実習Ⅱ	4年前期	1	
	公衆衛生看護学総論実習Ⅲ	4年後期	3	
	助産学実習Ⅰ	4年前期	5	2年次までに開講された専門教育科目の必修科目（研究方法論を除く）、及び「助産師受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。
	助産学実習Ⅱ	4年後期	6	

3. 保健師課程（選択制で選抜を行う）

保健師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「保健師受験資格」欄の○印の科目（31 単位）をすべて修得すると得られる。ただし、○※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

4. 助産師課程（選択制で選抜を行う）

助産師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「助産師受験資格」欄の○印の科目（31 単位）をすべて修得すると得られる。ただし、○※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

5. 履修者数設定

それぞれの免許資格取得のための履修者上限数を以下の通り設定する。

保健師国家試験受験資格	20 名
助産師国家試験受験資格	20 名

6. 学生への履修指導

保健師、助産師国家試験受験資格に関する指導は、オリエンテーション等において行う。

7. 履修者選抜

保健師、助産師国家試験受験資格課程履修者の選抜は、2 年次に、成績、学修状況、等を審査し、決定する。